

平成 29 年度喫煙防止教室授業后感想文集

紀の川市・岩出市両教育委員会をはじめ各学校の諸先生方、保護者の皆様及び那賀医師会学校医部会会員の皆様におかれましては、ますますご清祥にご活躍のこととお慶び申し上げます。又、平素より一般社団法人那賀医師会が実施致しております公益事業における学校医としての健診事業をはじめ、各種健康教育事業にご理解とご配慮を頂き誠に有難うございます。

今年度も、学校医部会が編集作成致しました、喫煙防止教室に関する感想文集が出来上がりましたので、お届けさせて頂きます。子どもたちの真摯な思いの結晶です。ぜひご一読下さい。

私たち学校医部会は、児童・生徒の皆様の喫煙防止・受動喫煙防止、地域の皆様の禁煙支援を目標に、これからも地道に活動を続けてまいります。皆様のご協力・ご支援をお願い申し上げます。

小学生の皆さんの感想

小学校 4 年生

たばこのけむりには、体にわるい物が 200 しゅるいもはいつていることにびっくりしました。また 1 年間に 10 万人もしんでいることにもおどろきました。しかもすう人よりもまわりの人がけむりをすってしまうとすう人よりがいがとてもひどいことがわかりました。1 本すうとじゅみょうが 5 分 30 秒もへってしまうからぜったいすわないほうがいいと思いました。1 日 1 箱 400 円として毎日 1 箱すうと 14 万 6000 円せつやくでき家族で国内りょうこうにいけるおかねになることにとてもびっくりしました。

もし友だちにさそわれてもぜったいにすいたくないです。

小学校 4 年生

タバコについてわかったことは、たばこの中に、200 しゅるいも体に悪いものが入っていると知りました。そして、たばこで病気になって死ぬ人は日本だけでも 10 万人で世界では 490 万人も亡くなっているときき、びっくりしました。たばこをすうと、勉強だって頭がはたらかなくなるということを知りました。たばこをすってしまうと、やめられなくなり、だんだんたばこのすう数がふえて、はいがんになると知り、びっくりしました。そしてお父さんがたばこをすっているの、できるだけやめてほしいです。そして自分もたばこをすすめられてもすわないようにします。

小学校 4 年生

今日は、タバコについて学習して本当にたばこは、すってはいけないことが分かりました。たばこの中には 200 しゅるいも入っているのがおどろきました。たばこをすうとはいが、ぼろぼろになったりしてしまうからすってはいけないなと思いました。そして子どものほうが病気になりやすいことも分かりました。たばこは、病気だけじゃなくてスポーツや勉強のときということも分かりました。そしてたばこをすいだすとどんどんやめられなくなるのも分かりました。そして、すっている子がいるとやめるようにちゅういしてあげられるようにしたいです。そして、さそわれてもしっかり自分の体は自分でまもるのでことわりたいたいと思いました。そして、たばこをすっている人と、そのまわりの人ではまわりにいる人の方がわるいことが初めてしれました。だから本当にたばこをすってはいけないんだなと思いました。

小学校 4 年生

前からタバコはあぶないとわかっていたけど、今日の勉強でもっとたばこはあぶない、してはぜったいに

ぜったいにぜったいにいけないということと、タバコをやめられないのは、やめる気がないからだ、と書いていたけど、タバコをすっている人はみんないぞんしょうで、やめたくてもやめられないんだなと思いました。友だちからタバコをさそわれても、今日の勉強で、ぜったいにことわるゆうきが出たので、本当にさそわれてもことわれます。今日は勉強させてもらって、本当に本当に勉強になったし、タバコはあぶないことだと分かりました。家族にもあぶないからしないでねと言うし、自分の心の中にも一生しまっておいて、もしタバコをすっているしりあいがいたら、タバコは本当にあぶないから、やめた方がいいよといえる、りっぱな大人になって、なるべくタバコをすう人をへらして、タバコでがいがふえることをふせげれる人になりたいと思いました。

小学校 4年生

タバコの中には、200 しゅるい以上の体に悪い物が入っているから、ぜったい、大人になっても、タバコをすわないでおこうと、あらためて強く思いました。そして、タバコをすうとももちろん病気にもなるけどその他にも、息が続かなくなったり、スポーツをするとすぐにしんどくなったりして、いろいろ病気以外にも、いろいろな悪いことが、タバコをすうと、あるんだなと知りました。

タバコは、1本すうと、5分くらいじゅみょうが、ちぢまるということも知れました。なので、たばこをすすめられても、ことわります。

小学校 4年生

タバコには、200 種類のわるいものが入っていることが、はじめて知った。

タバコをやめようと思っても、タバコを毎日すっている人は、そうかん単にやめられないと思った。

タバコは、病気になることがあり「がん」、「肺の病気」、「寿命がちぢむ」などほかにもたくさんあった。

自分は、タバコをすったことないけど、お父さんはすっているから、はやく死んでほしくないから、今からでも、やめるようにおうえんしてあげたい。

自分はぜったいに、タバコをすいたくないし、妹にもすわせたくない。

小学校 4年生

タバコをすうと『は』や『はい』がよごれたり、『がん』になったりすることが分かりました。タバコをすっている人で、5分30秒早死にするなんて、いやだから、たばこをすうのを、やめてほしいなと思いました。きのう、ママとパパに「ママたちがたばこをすったら、『はい』がよごれるし、5分30秒も、早死にするんやって、やめたほうがいいよ。」と言ったら、「ママもやめやなあかんなあ。あなたもしょうらい、タバコをすわないようにしなよ。」と、ママが言ってくれました。だから、わたしもしょうらい、タバコをすわないようにしたいです。そして、友達にさそわれても、ことわろうと思います。それだけは、自信があります。

小学校 4年生

わたしは、タバコには悪いものがたくさん入っていて、体に悪いということは、タバコについて学習する前から知っていました。けど、タバコには悪いものが200種類も入っていて、タバコが原いんで死んでしまう人が何万人もいると知って、とてもびっくりしました。そして、もう1つびっくりしたことがあります。それは、たばこをすっている人より、たばこをすっている人の近くにいる人の方が、体に悪いということです。わたしのお父さんはタバコをすっています。今までは「タバコは体に悪い」ということだけしか知らなかったけど、これからは、お父さんのためにも、わたしやお母さんのためにも、「タバコをやめて」と、やさしく伝えたいです。

小学校 5年生

タバコについて学習して、タバコはたくさんのゆう害ぶっしつがはいっていることが分かりました。また、た

ばこをすっている人や前すっていた人のはいなどの写真を見せてもらって、たばこは本当にあぶないものなのだなと思いました。ニコチンのことは、名前はしっていたけれど、人にどんなえいきょうがあるのかしっていませんでした。でも今回、ニコチンのことを教えてくれて、いみも分かりました。たばこをすわなくなった人もはいは死ぬまでまっ黒ということが分かりました。お父さんもたばこを前まですっていたので今もまっ黒なんだと思います。しんせきの人にたばこをすっている人がいるので、1回注意しようかなと思います。今回の授業でとても勉強になりました。ありがとうございました。

小学校 5年生

今日、タバコの学習をして、タバコには、どくが入っていて、すう人も、たばこのけむりをすう人も害をうけて、タバコをずっとすいつづけると、足をせつだんしなくちゃいけなったり、歯がぬけたり、はだぎたなくなったり早くふけたり、がんになりやすいことがわかりました。あと、タバコは、カッコよくもなく、いいところがないとあらためて思いました。それから、わたしの、かぞくにはタバコを吸っている人がいます。その、タバコをすっているかぞくにも、やさしくタバコをやめるように言ったり、禁えんがいらいをすすめたり、今日、まなんだことをおしえて、少しずつタバコをやめれるように言ってあげようと思いました。

小学校 5年生

今日はタバコについて教えて下さり、ありがとうございました。私の家族の中でタバコをすっているのは、かごしま県に住む、おじいちゃんだけなのですが、ときどき旅行として家に来てくれるのですが、前おじいちゃんに「タバコやめやなあかんよ！！」と言っても、1日2本ぐらいすっていました。今日、先生にタバコの話聞いて、正直「こわいな。」と思いました。もしも、私のおじいちゃんがタバコのせいで「がん」などになってしまい、死んでしまうかと思うと、とてもこわいシヤです。だから、またおじいちゃんが家に来てくれたときは、先生に教えていただいた、タバコによる体へのえいきょうや、タバコをすうとはいがまっくろになってしまうことなどを教えてあげて、やめてもらおうと思います。それでもやめなかつたら、禁えん外来へ行くことをすすめようと思います。今回は教えていただきありがとうございました

小学校 5年生

私が、一番心の中に残ったことは、肺きしゅや肺がん、そのほかいろいろ病気を引き起こすことです。おじいちゃんとお父さんがたばこをすっているの、私はしょうらい自分がタバコをすわないようにがんばりたいです。ありがとうございました。

小学校 5年生

タバコは、すっている人だけでなく、すっている人の回りの人たちも、ひがいがあると、知らなくてびっくりしました。子どもはいろいろな病気にかかったり、勉強をしても、おぼえられないなど、とってもこわいと思いました。もし、私がすったりしたら、回りの人たちにもひがいがあったり、重い病気にかかったりするの、私は、タバコは、すわないと思いました。

小学校 5年生

先生と畑中先生に喫煙防止教室をしてもらいました。
畑中先生は、声帯をとって機械でしかしゃべれないんだなと思いました。ニコチン中毒になるとタバコがなかなかやめられなくなると知りました。
私はぜっ対にタバコを吸わない。ママ、パパがタバコを吸っているのでおうえんして禁煙してもらって長生きしてもらいたいです。

小学校 5年生

今日は先生と畑中さんにタバコの話をしてくれてタバコはこわいと思っていましたがそれ以上にこわかったです。わたしのパパは最近新しいタバコを買っていてわたしは、心配して「毒があるんじゃない」と聞いたらパパは「だいじょうぶ毒はない」と言われましたが今日の話聞いてもう1度「タバコを吸うのをやめた方がいい」とやさしく言おうと思いました。

小学校 5年生

先生と畑中さんからタバコについて教えていただきました。パパはタバコをすっているので気をつけてもらいたいです。「アイコス」というのをパパは使っています。アイコスにもふつうのタバコと同じ毒があると知りました。このことをちゃんとパパに伝えておこうと思います。

小学校 5年生

タバコは1本すうとやめられなくなることが分かりました。でも、タバコで声を失った人は初めて見たので正直びっくりしました。畑中さんはしんどいにもかかわらず10分くらいしゃべってくれました。先生や畑中さんが来る前「何で病気になるの分かって吸うんよ」って思っていたけどタバコをすってる人は悪くないと学びました。前に家で家族がすっているとき、きつく「やめてよ！」とおこってしまったので聞いたときはその時にもどってあやまりたくなりました。

でも先生や畑中さんが来てくれてタバコはよくない物、カッコよくない物と、あらためて分かりました。

小学校 6年生

タバコは、体にとっても悪くて害があります。なので、身近な人やお父さんなどタバコを吸うのをやめてほしいと思いました。タバコは、寿命が縮んだり、がんになったりするのを命をかけてやるのが、大切だと思いました。ぼくは、タバコを吸うのは、絶対にやりません。今、タバコを吸うと将来大人になった時、40代になる前に死んだりするので、大人になっても同じで、絶対に吸わないことがすごく大切だと思いました。今、タバコの勉強をしておいて本当によかったと思いました。今日の勉強を絶対に忘れません。

小学校 6年生

私はタバコについて学習して、タバコはとても体に悪いということが分かりました。タバコは吸う人以外にも害があるから、できるだけみんなのためにも、タバコを吸う人が減ってくれたらいいなと思いました。そして、タバコを吸う人は女の人で10年、男の人で8年じゅ命がちぢむとこが、とてもこわかったです。それに、タバコを吸う人は、運が悪いと、手じゅつなどをしないといけないということを知りました。私はタバコを吸いたくありません。理由は、人にめいわくをかけたくないし、体を大切にしたいからです。私の家族で、お父さんと、おじいちゃんがタバコを吸ってるけど、正直、やめてほしいです。理由は、元気でいてほしいからです。そのためにも、ちょっとずつでもいいから、吸う量をへらし、私たちも呼びかけなどをして、気をつけていきたいなと思います。タバコについて教えてくれてありがとうございました

小学校 6年生

私は父がタバコのせいで心きんこうそくになりました。なので今父はタバコをやめました。実は父は前、タバコは関係ないけど私が5才の時手術を受けるために入院しました。そこで、父に心の変化があったのか3年ほどタバコをやめていました。しかし、仕事が外の仕事でみんなすっているそうです。なのでまたすいたくなくなってしまったそうです。そのせいで2017年12月心きんこうそくになってしまいました。タバコの授業を受ける前は、はやくやめたらいいのに、と思いました。しかし、やめられないのだと気づき、私達のサポートが

ひつようだと知りました。しらべたところ、コレステロールが血液の中でかたまって血管がつまり、心きんこうそくなるそうです。しかし、タバコを吸っていると胸の痛みが強くなるそうです。またいつタバコを吸うか分かりません。次は別の病気になるかもしれないです。だから、家族が今出来ることはサポートです。だから、タバコのこわさを知れて良かったです。もし父がタバコを吸っていたら、おしえてあげたいです。タバコはとてもこわいことを。出前授業、ありがとうございました。

小学校 6年生

タバコは良くないとはわかってはいたけど、そこまで悪いとは思っていませんでした。でも、タバコについて学習して、タバコを吸っている人は、吸っていない人に比べて、子どもなら心臓病になって死亡する人が、2倍、3倍でがんになって死亡する人が2倍もあると初めて知りました。吸っている人だけに害があるのなら、自分は吸わなければ良いけど、吸っていない人も副流煙というたばこの先から出るけむりで害をあたえられているのがとてもいやです！！たばこを長い間吸っている人は足や手が切られている写真を見て、私は絶対いやだと思いました。たばこを吸っていても、何も、良い事がないのになぜみんな吸おうと思うのか意味がわかりません。たばこを吸っている人は周りの人もめいわくになっている事を考えてほしいです。これから、たばこを吸っている人が少しでも減るように、禁えんがいらいに進めたり、たばこをやめる方法はいっぱいあると思うからこれからは、たばこを吸う人が増えないようにしたいと思いました。たばこは覚せいざいといっしょで、いぞんだから、一度ぐらいならいいかと思わずに絶対に吸わないという気持ちが大切だと思います。たばこを吸っている人に、たばこを吸っても、何もいいことがないということを知ってほしいと思います。たばこは、絶対だめだと思うので、絶対すいたくないです！！

小学校 6年生

私は、この前タバコのじゅぎょうを受けてとても勉強になりました。吸っている人や、タバコのおいさを吸ってしまった人にも害やえいきょうをあたえてしまい、「吸ってみて」と、たのまれてもしっかり断わるのが大切なのが分かりました。そして、タバコを吸ってはいけない場所(レストラン・公園など)では絶対に吸ってはいけないこともくわしく知れました。私は今回の授業を受けて、タバコは絶対に大人になっても吸いたくないと思いました。

小学校 6年生

私は、タバコについて学習してまず、体にわるいということを知りました。またびょう気になる確率がふえるということも、分かりました。だから私は吸わない！ときめました。近くにいる人にも、えいきょうをあたえるということも分かったから、めいわくはかけたくないと思いました。とくに小さい子のいる所ではすってほしくないと思いました。

小学校 6年生

私は、小さいころからお父さんに「タバコは吸ってはけないし、悪いものだよ。」と言われていたけれど何故、吸ってはいけないのか分らなかつたしそんな悪いものを何故吸っている人がいるのかも分らなかつたので、タバコの事はよく知りませんでした。学校の保健の授業でタバコを吸うと、のどに傷がついたり肺ガンになったりすると習いましたが、タバコの成分などは知りませんでした。でもタバコについて学習して、タバコについてよく知りました。例えばタバコがやめられなくなるのは、ニコチンという成分が入っているからだとか、タールが肺の中にたまることでおこる肺ガンなど。そしてタバコを吸うと死亡率が高くなるし、副流煙によって他の人のめいわくになったりするので私は絶対に吸いたくありません。タバコを吸っても、害や損失はいっぱいあるけれど得は一つもありません。タバコを吸うお金があつたら、旅行に行きたいです(笑)。

小学校 6年生

タバコにはたくさんの害のある物質が入っていて病気のもとだとわかりました。タバコで死んでしまう人もたくさんいて、体にはとても悪いのにいいことは1つもないことがよくわかりました。また、吸っている本人はもちろん、吸う人のまわりにいる人にも害があるとわかったので、タバコはいやなものだと思いました。わたしは大人になっても絶対にタバコを吸わず、まわりの人が吸っていたらやめられる手伝いをしようと思います。それは、タバコは死んでしまう原因や肺が悪くなる原因ばかりがたくさん詰まっている害の缶詰めだと知ったからです。みんながタバコを吸わず、タバコが原因で死んでしまう人がいなくなればいいと思います。そのためにわたしは、タバコを吸っている人にタバコの害をしっかりと伝え、禁煙のために手伝いをしていこうと思います。タバコは体にすごく悪いものだということがよくわかりました。

小学校 6年生

私は、タバコのことは自分と関係ないと思っており気にしていませんでした。ですが、今回の喫煙防止教室を受けて、タバコについて色々なことを教えてもらいました。1つ目は、喫煙すると老けたり、たくさんの病気にかかったりするということです。例として、がんという病気になってしまったり、ほかにもこわくておそろしい病気をひきおこすということなどを教えてもらいました。2つ目は、喫煙をしていない人でも、病気になったりするということです。タバコはくさくて、けむたいもので、その空気を吸っただけでも危険だと教えてもらいました。

私は、この授業を受けてタバコのことをよくすることができました。私は、タバコをすわないようにしていきたいです。

小学校 6年生

私は、タバコを吸ってみたいと思っていました。タバコはかっこいいもので、強い人のイメージがあったからです。それに、私の周りにタバコを吸う人はいないので、タバコの害について深く考えたことはありませんでした。なので、今回、この話を聞いてびっくりしたことがたくさんありました。

まず、タバコを吸っている人より、他の人のタバコの煙を吸っている人のほうが、健康への害が大きいということを知りました。50倍近くのものもあってびっくりしました。タバコによる死亡率もすごく高いことがわかりました。肺がんで苦しんだり、足がくさって切断しないとけなくなったりとても大変です。私も、ここまでしてタバコを吸いたいと思いませんでした。ですが、1度タバコを吸うと、タバコは依存性があるので、やめられなくなります。なので、やめたくても「もう1本だけ！」とついタバコに手がのびてしまって病気になってしまうことがあるので、こわいと思いました。私の中でタバコとはかっこいいものではなく、健康に害がおよび、早く死んでしまうということから、おそろしいものになりました。今回この話を聞いて本当によかったです。大人になって、友達がタバコを吸っていると、「やめたほうがいいよ」と言える人になりたいです。

小学校 6年生

ぼくは、タバコの害を学ぶ授業を受ける前までは、害があるものということは知っていたけど、具体的にどんな害があるのか、体のどこに悪いのかということあまり知りませんでした。でもタバコの害を学ぶ授業を受けて、タバコには害がとても多くふくまれているということや、副流煙というのを知れてよかったです。副流煙は、タバコをすっていない人でも、そのけむりをすってしまうと体に悪いという具体的なことが知れて良かったです。だから受動喫煙はこわいと思いました。ぼくは、これからもぜったいにタバコをすわないし、身近な人の禁煙を応援したいと思いました。タバコの害を学ぶ授業を受けて、その気持ちが強くなって良かったです。

小学校 6年生

タバコのを学ぶ授業をうけて

私はこの授業を受ける前まではタバコは悪いと知っていたけど、がんなどの重い病気につながるとは知りませんでした。でも授業を受けて、タバコを吸わない人よりも高い確率で病気になるのを知りました。他にも、タバコは悪い成分しか入っていないからこわいと思いました。害があるのは吸う人だけじゃなく近くにいるタバコのけむりを吸ってしまった人にも害があるとは知りませんでした。だから、タバコを吸っている人には近づかないで、けむりを吸わない方がいいと思いました。大人になってもタバコは吸いたくないです。

小学校 6年生

タバコは、かっこいいからやっているだけであって、やめられないことはないと思っていました。また、少しだけ吸ってみたい、そんなに害はないなどと、あまり悪い印象がありませんでした。でも授業後は、私はタバコは吸わないと決めました。タバコは毒がたくさんあり、やめられないニコチンが入っている、病気になる率が何倍にも上がる、息苦しくなると、たくさん悪いことがありました。また、吸わない人にも害がうつり、煙だけでなく吸った人の口からも出ることを知りました。肺が真っ黒になって、息苦しくなったり、あしがくさってしまったりすると聞いてこわかったです。お金もたばこを50年ほど吸い続けるのと、そのお金でしゅみやいい物を買ったりする方がとてもいいです。なので、タバコは吸わないでおこうと思いました。私の父の妹やコーチはよく吸っています。今回学習したことをしっかり覚えておいて、少しでも本数を減らせるようにお願いしてみようと思いました。

小学校 6年生

私の両親は5年程前までタバコを吸っていました。そんなことはまったく知らなかったもので、禁煙する時はさぞつらかったらうなと思いました。だから私は絶対にたばこを吸いませんし、友人や家族が吸おうとしたらやめさせます。私自身も、タバコの煙が大っきらいなので、なんならタバコがなくなればいいのに・・・と思っています。でも私はタバコをなくせないの、私にできることをしようと思います。今日は本当にありがとうございました！

小学校 6年生

今日の話聞いて、タバコがやめれない理由が良く分かりました。やっぱり、タバコは吸い始めてしまったらもうやめられないんだなと思いました。一番ビックリしたのは、1本吸うだけで6分も余命が短くなるということです。私のお父さんは1日に約3本、お母さんは1日に約2本ぐらい吸っています。それを10年続けたら、お父さんは $6 \times 10 = 60$ $60 \times 3 = 180$ 3時間の余命が短くなりました。私は、両親に1秒でも長生きしてほしいです。だから、今日帰ったら両親に話してみようと思います。私は、自分も長生きしたいので、タバコは吸いません!絶対に。もし、友達にさそわれても、タバコのを教えてあげて、その友達にもタバコは良くないと言ってきっぱり断わる自信があります。

小学校 6年生

タバコについて学習して、最初はタバコのは、「かっこいいな」と、思っていました。吸った人が肺えんや早くふけてじゅみょうが縮んだりするなんて思ってもいませんでした。私の身の周りの人たちも吸っている人がいます。おじいちゃんです。お母さんや、おばあちゃんがいくら、「やめて」といってもやめてくれなくてとても困っています。でも今回授業を受けて、おじいちゃんにもう一度お願いしてみようと思います。私は、しょう来タバコを吸っている人々に「ちゃんと禁煙をしてください」とやさしい言葉で言ってあげて、タバコで

病気になる人たちを減らしたいです。

小学校 6年生

今日は、タバコについて教えていただき、ありがとうございます。

タバコは、すっている人にも、周りの人にも害があることが分かりました。私の家族は今、お父さんがタバコをすっています。お母さんもまえまではすっていたんですけど、やめたらいいです。そして今は、お母さんがお父さんにタバコをやめるようお願いして、お兄ちゃんも妹も私も協力しています。

今日は、タバコについてたくさん知ることができたので、お父さんにも今日教えてもらったことを教えて「がんばって」と声をかけて少しでもはやくにタバコをやめてもらえるようにしたいです。今はお父さんも、タバコをやめれるようにがんばって、最近ではタバコを吸う回数をだんだん減らしていています。でも「けむりがいや」などという、けむりもでなくて、においもしないようなやつを使ったりしています。お父さんに、体に害があることや、肺がんになるということ、などを長生きしてほしいのでしっかり教えてあげたいです。今日は本当にたくさん学べてよかったです。自分のためにもみんなのためにも今日は帰ったら、たくさん教えてあげたいです。

小学校 6年生

ぼくは、授業を受ける前はタバコを吸うと体に害は出るけど、そこまで害は無いとおもっていました。けれど、授業を受けた後はタバコには、毒となる成分が何十種類も入っていて体中のあちこちがガンになる可能性が何倍も高くなってしまったり、自分だけではなく周りの家族や友達もガンになってしまうことがわかりました。しかも、タバコを吸ってしまうと中々やめることができずにストレスを解消するどころかかえって、ストレスを増やしてしまい、そのまま吸い続けると自分の子どもの人生を変えてしまうとてもおそろしいものだということが分かりました。これからの生活では、もし自分の周りにタバコを吸っている人がいれば、その人の命や家族のためにも優しく禁えんをすすめて禁えんのおうえんをしていきたいです。いそがしい中、ぼく達の将来のために時間をさいてまで、タバコの害を教えに来てくれて本当にありがとうございました。

小学校 6年生

今回、タバコについて学習してみて、タバコはなかなかやめられないことを知って絶対タバコをすわないと思いました。タバコはけむりにも毒があると聞いて、その時はタバコに近づくのはやめようと考えました。だからイオンに行ってもきつえんエリアはドアがしまっているのかと思いました。このことをいかして中学校へ行ってタバコをすすめられても、タバコのこわさを思い出し断わります。タバコについてよく知れました。ありがとうございます。

小学校 6年生

私は、この前の喫煙防止教室に参加して、家族に「たばこの量を減らしてほしい」とやさしく言うことができました。あとはたばこを吸うことによるお金の話や 10年じゅみょうが縮まるなどの話も聞けました。私が一番きいてよかったなと思うところは、たばこをやめてほしいとお願いする時、きつくきびしく言うのではなくて、やさしく言ってあげるべきだと話を聞いたとき、今までたばこは簡単に止められるものだと思っていた、実はたばこは、止めにくいものだと知ってそんな人にきびしく、きつく言ったりしたらダメだと思ったので、これから私は、たばこをやめてほしいとお願いするときは、やさしく言ってあげようと思った。あとはたばこは一本吸うだけで止められなくなると聞いたので、その一本を吸わないようにしていこうと思います。

小学校 6 年生

タバコのこと良く分かりました。

私も今、ちょうど親(父・母)にやめてもらおうと思い、お願いしていました。でもお願いしてもタバコのこと、良く知らないから、どうやってお願いしたら良いか分かりませんでした。タバコの悪いところを家に帰り親に話しました。でも「アイコスにかえたからだいじょうぶ。アイコスはふつうのタバコより悪いものは少ないから、やめない。」と言われました。アイコスでも「タバコ」は「タバコ」、悪いと思いました。私は、なるべく早くやめて、けん康で元気にしてほしいと思っています。いつ、この気持ちがとどくか分からないけど、頑張っ

てやめれるようにやさしく伝えたいです。

私は大人になってもタバコは吸いたくないです。

小学校 6 年生

私はタバコを吸う人が悪いと思っていました。けれど吸う人は悪くないと話を聴いてわかりました。私のお父さんが吸っていてタバコの煙を周りの人が吸っても害がないと思っていました。けど、周りの人にも害はあると聞き、お父さんにやめてもらうよう、やさしく禁煙を応援していこうと思いました。

そして私は、タバコなどなくても良いものだと思います。正直いうと、「煙はくさいし、体に害を加える」ので、なくてもよいのだと思います。でも、私は吸ったことがないから「簡単にやめれる」と思いこんできたのですが吸っている人は「やめれない」と思っているというコトが新しく学べたかなと思います。

私はタバコを吸わないでおこうと思ってます。だれかにさそわれても、やるというよといわれてもやらないでおこうと思います。タバコは外国のものはすごく体に悪く、亡くなった人々がたくさんいるコトがよくわかりました。これからタバコを吸っている人々にやさしく禁煙を応援していこうと思いました。人間だからやめようと思ってもやめれないものがあります。なので、きつく言わずにやさしく応援してあげるのがみなさんのためになると思います。

私はタバコのない健康な世界を目指していきたいと新しく心に決めました。

小学校 6 年生

最初はタバコを吸っても、あまり害がないと思っていたけど、タバコを吸っている人のけむりからも病気になると知っておどろきました。喫煙防止教室では、肺の病気の画像を見せてもらったけど、肺が黒くなっているのを見て気持ち悪かった。前よりタバコを吸っている人が減っているときいて少しほっとしました。前までお父さんがタバコを吸っていたけど、タバコを吸うのをやめてくれてよかったと思います。でも、まだおばあちゃんがタバコを吸っているので禁煙をがんばってほしいと思います。前のアンケートでタバコはかっこいいとか、大人っぽいとか思っていたけど、タバコは毒だと聞いて、喫煙防止教室の後のアンケートでは、タバコは吸ってはいけないと改めて思いました。タバコはいらないと思うけど、大人にとって気分がよくなる物だと思うので、タバコは世界から消すひつようもないと思います。でも健康でいられるためにタバコを吸うのをやめてほしいです。喫煙防止教室の前のアンケートでは、いろいろなことをきかれて、何も考えなくて質問に答えていたけど、今回の学習で考えが変わりました。

小学校 6 年生

タバコは体にわるいというイメージをもっていました。

タバコを吸うと病気になることは知ってました。でも、どういう病気になるかは、しりませんでした。私が知っていた病気は、がんだけだったけど、喫煙防止教室で、肺の病気や歯の病気など、いろいろな病気を知りました。喫煙防止教室でCMを見てタバコをやめるのは、とても難しいことがわかりました。私のお父さんも去年ぐらいに薬を飲んでやめているけど、今でも、吸おうかなと思っているらしいです。私は喫煙防止教室で

習ったことをわすれずにまわりの人にタバコをやめてもらうように応えんしていきたいと思います。

小学校 6年生

昨日はありがとうございました。家に帰ったら、すぐに習ったことを家族全員に教えてあげました。そしたら「子どものために、自分のためにやめなくちゃ」と言ってすっている親がやめてくれました。ぼくはとてうれしかったです。ぼくは大人になってもたばこを吸わないと決心しました。体に害があるので吸いたくないです。また、来てくださるのだったら、また色々なことを教えてください。楽しみにしています。本当にありがとうございました。

小学校 6年生

タバコをすうと害しかないことが分かりました。胃が黒くなったり足の指がくさったりしてだめなことしかないことが分かりました。外国のCMをみたらタバコはすごくかっこわるいことが分かりました。タバコには、約何百種類の薬品が入っているなんてびっくりしました。だれかにタバコをすすめられたときは、タバコの害を伝えてぼくは「すいません」とことわりたいです。

小学校 6年生

ずっと、タバコは「ちょっと体に悪いもの」だと思っていたけれど、授業を受けて、「すごく体に悪いもの」だと分かった。ふたごの写真を見て、ふたごでもタバコをすっているのとすっていないのではぜんぜんちがってびっくりした。タバコから出るけむりでまわりの人にもめいわくだし、病気にもなりやすいし、悪いことばかりなので、身近な人にタバコをやめてもらいたい。

小学校 6年生

タバコは「毒のかんづめ」って教えてくれたのが、とても分かりやすかった。タバコを吸うと、足のゆびがくさったり、肺の色が真っ黒になってるのを見て、指を切断しないといけないとか、がんにならないためにも、タバコは絶対吸わないようにする。

一番心に残ってるのは、タバコに色んな物がふくまれてる中で、ゴキブリのたいじするやつだったり、虫をたいじするのが入ってるのが一番びっくりした。

小学校 6年生

たばこのはいった水であんなにも植物の成長が悪くなるのにびっくりしました。たばこによって、周囲にいる人たちにも害をあたえるので、すごくだめだなと思いました。双ごの写真を見させてもらった時、たばこを吸うと、すごく老けるということが、とても分かりました。私は、だれかにたばこを勧められても断わり、絶対に吸わないということを改めて感じました。

小学校 6年生

タバコについて学習したことは、ぼくが思ってる以上にこわいものだと分かりました。例えば、COPDという肺があなだらけになってしまう病気で坂道をのぼるときなどにも、息がきれて苦しくなってしまうものだと分かりました。また、足の指先がくさってしまうことがあるなんてびっくりしました。タバコを吸っている人だけに害があるのなら別にいいけれど、受動きつえんといって、吸っていない人にも害があるので許せないと思いました。日本だけでたばこで病気になって死ぬ人が 10 万人もいてびっくりしました。また世界中では

490 万人も死んでいると思うとぞっとしました。タバコにいいことはないと思います。カッコいいとか言う理由で吸うと、どうせふけるのが、はやいだろうし、黒いもの(ヤニ)？が歯ぐきについて歯もきたなく見えるからです。また、スポーツをしても息が続かなくなるからです。最後に子どもがいる大人はタバコを吸ってほしくないです。理由は子どもが成長しにくくなったり。病気になったりするからです。また、お金も何年も吸っていたら何百万もかかって家庭が苦しくなったりするからです。だから、ぼくはタバコは一生吸わないし、家族の禁えんも応援したいです。

小学校 6 年生

タバコは絶対に吸わないほうがいいと思った。肺の病気とかにもなるし、足もくさるし歯も汚くなるし、悪いことだらけだった。1 度吸ってしまえば中々やめられなくなるし、1 日 2 箱 50 年間吸い続けければ 1500 万円になるなんて、びっくりした。1500 万円もあれば旅行にもたくさん行けるし、家を買うこともできるのに、タバコを買うために 1500 万円も使うなんて、もったいないと思った。色々写真を見て、1 番心に残ったのは、足の親指がくさってしまっている写真だった。血がめぐらなくなって、足がくさってしまっていた。あんな足には、将来絶対なりたくないから、タバコは吸いたくないと思った。他にも、うさぎにタバコのけむりを少し吸わせてみた動画も心に残った。たった少しの量のけむりでも、血があれだけめぐらなくなってしまうなんて、びっくりした。私も小さい頃、祖母と母と父がタバコを吸っていたから、受動きつえんだったから、私もあんなふうに血がめぐらなくなっていたと思うとゾツとした。タバコは自分に害があるだけでなく、周りの人にも害があるから、もうタバコの発売をやめたらいいんじゃないかなと思った。今回のきつえん防止教室で学んだ色々なことを、他のタバコを吸っている人たちに教えてあげたり、まだ吸っていない人にも教えてあげようと思った。そして、私もタバコをすすめられたときことわる勇気を持っていようと思った。

小学校 6 年生

タバコについて学習してぜったいにタバコは吸いたくないと思いました。スライドで色々を見せてもらいましたが、たばこのけむりは臭くて、けむたいです。だから、私も苦手ですが、その中には 200 種類もの体に悪いものが。たばこは、体に悪いと知っていましたが、思っていたよりも体に悪いものが入っていたのでおどろきました。そして、たばこで病気になってなくなる人は 1 年で 10 万人、世界では、490 万人だそうです。病気では、体にできる「がん」や「肺炎」そのほかにも、肺がぼろぼろになったり、足がくさったりしてしまうそうです。たばこで、足がくさったりするということは聞いたことがありませんでした。私が産まれてくるすこし前、祖父はたばこを吸っていました。そのことで、肺がんになり 1/4 を切り取っていたそうで、そのうち食べることがあまりできなかつたのですごくやせていたそうです。身近な人でもたばこを吸うことでその害から病気になってしまう、害を知っているのに吸ってしまうのは、なぜでしょうか？それは、「ニコチン」のせいです。「ニコチン」が体にしみついてしまうと、依存してしまうそうです。そしてたばこを吸い続けている人は吸うのをがまんするとイライラしたり落ちつきがなくなってしまうそうですが、吸うと気持ちよくなるそうです。それは、「ドラッグ」と同じではないのでしょうか。学習でなぜたばこは日本で売られるのか？について教えてもらおうと税金で医学費など、色々入れても全国の人が吸わないほうが 2 兆円得だそうです。ですが、たばこを吸いたい人、たばこを売って生活している人もいます。だから売っているのだと教えてもらいました。けれど、私はぜったいに吸いません。自分の体を守るそれだけでなく他人の人にもめいわくをかけないようにする。私のいとこもアイコスでたばこをすっています。だから、そのような人がいつか「ゼロ」になるように自分も努力をしたり、禁煙をがんばっている人を応援したり、自分も今後ぜったいに吸わないように、すすめられてもことわるようにしていきたいです。

小学校 6年生

タバコについて学習して、タバコは病気になる元だったりとてもやめにくく老けやすくお金がとてかかるということを知りました。タバコを吸って‘がん’とか肺がぼろぼろになって足がくさってしまう場合があると知って、タバコを吸っては絶対だめだと思いました。それだけでなくタバコをすうのをやめようと思ってもなかなかやめられなくてそれが逆にストレスになってしまうんだと分かったときタバコは1度でもすってしまえば、とちゅうではやめられなくなるんだと知ったしタバコのけむりはすっている人より近くにいる人がタバコから出るけむりをすってしまっている人のほうががんなどの病気にかかりやすいことが分かりました、タバコをすうとお金のかかる量も多くなっています。1箱430円のタバコを毎日1箱すうと、1カ月で12900円ほどもかかってしまい1年では154800円かかってしまっているそうです、タバコにお金をかけるなら生活費にお金をかけれたらなと思いました。誰かにタバコをさそわれても、はっきりことわって1本すってしまってもうやめられなくなる前に1本もたばこをすわないようにしていきます。

小学校 6年生

ぼくは、タバコについて学習し、喫煙防止教室もして、絶対にタバコは吸わないようにしようと思いました。理由はいくつかあり、その一つは、タバコ煙にはたくさんの化学物質や発がん性物質があるからです。例えば、ニコチンやタールや一酸化炭素でこの三つはすごく体に悪いのでタバコは吸わないようにしたいです。そのほかにも、自分一人が吸うだけで周りの人にもいやな思いをさせてしまうので、吸わないようにしたいです。ほかにも色々ありますが、このような理由でタバコは絶対に吸わないようにしたいです。

小学校 6年生

タバコの体への害や依存性について、畑中さん自身の経験から話してくれたため、タバコの怖さについてよく分かり、貴重な経験となりました。家族に喫煙している人はいないけど、友達が喫煙する様になってしまったら、禁煙を応援できる人になりたいと強く心から感じました。なぜなら、喫煙をして、寿命が縮んだり病気になったりしてほしくないからです。また、その人自身だけでなく、その人の周りの人まで健康に害を受けるため、その人だけの問題ではないからです。もちろん、自分もたばこを吸いません。周りの人が害を受けるだけでなく、家族も悲しむからです。畑中さんがおっしゃっていた「友達からさそわれても断わる勇気」が大切だと思います。

小学校 6年生

私は前に、飲食店に入った時、横の人がたばこを吸っていて、それまでは、すごくその店の物がおいしかったのに横にたばこの人がきたせいで、いっきにその店の物がまずくなりました。「まあ、ちょっとぐらいいいわ〜」と思って、その空間にいたけど、たばこの話を聞いて、そこまで副流煙が体にわるかったときいて、とてもショックでした。いつも、私のお父さんにも、「たばこやめて！お願い〜」とやさしくいっているのに、「そこまでいわんといってくれよ！」と言われます。だけど畑中さんみたいに、声帯をとってまで、タバコを吸ってほしくないの、これからも、やさしく「たばこやめて」と言います。話をきく前までは、まあまあたばこは体に悪いと思っていたけど、話をきいてからは、絶対たばこは体に悪いと思いました。あと、まわりがたばこを吸っているからにかかわらず私はぜったいにたばこは吸いません！

小学校 6年生

もともと、タバコは体に悪い事は知っていたけれど、こんなに悪いとは思いませんでした。タバコの害について色々学び、タバコの怖さを改めて知りました。タバコは、何のメリットもない。1本でも吸えば中毒からぬけだせなくなっていく。体も、だんだんと、悪化していく。「タバコは悪いもの」その事をしっかりと頭にに入れて

おけばタバコを吸う事は、無いと思います。私はしっかりと頭に入れておきます。なぜかという、こうかいしたくないからです。あとからこうかいしてもおそいんです。その事をよく分かっています。畑中さんは、その事を言いたかったんだけど私は思います。畑中さんは、今の自分にとてもとてもこうかいしていると思います。私もこうかいしないようにダメな物には手を出さない。「タバコには絶対に手を出さない」これをしっかり守って生きていこうと思います。タバコの事を教えてくださり、本当にありがとうございました。

小学校 6年生

分かりやすい説明をありがとうございました。タバコは大人になってからすいたいな～、と思ったことはありません。カッコイイともなんとも思わないし、害があるのにお金をはらってまで買うなんて…と思います。私のおじさんがたばこをすっていて、この前「たばこの何がいいん？」と聞くと「いいとかじゃなくて一度すったらなかなかやめれない。」と言ってました。それは畑中さんやしょうにかの人が話していることと同じことなので本当にやめられなくなるんだなと思いました。また、話して下さった中で特に心に残っているのは「受動喫煙」についてのことです。いくらたばこをすっていないくてもすっている人の近くにいたりするだけで、病気になってしまうこともあると聞き、とてもおどろきました。なので注意してあげないと意味がないなと思いました。絶対にたばこはすいません。

小学校 6年生

僕は、すごく小さいころから親にタバコと薬物は絶対にするなと言われていました。タバコはすごく悪い物だと思っていました。小さいときはなぜか、タバコを吸っている人がカッコイイと思い、タバコみたいなおかしさをタバコを吸っているようにして遊んでいたことをこの六年生になり、タバコの悪さについて知ってから、すごくバカだと思いました。そして、今回の学習をして、授業で習ったよりもいっそうタバコの害について良く分かりました。そして、今までの全ての疑問が解けました。タバコは悪い物なのになぜ売っているのかなど、すごく気になっていた疑問が解けてすごく良い学習でした。この学習のおかげで今までよりもいっそうタバコは吸わないという思いが強くなりました。

小学校 6年生

今日のタバコの防止教室に参加して、タバコのおそろしさと、タバコを吸うとどんな悪いことがおきるのかがよくわかった。タバコは周りの人をまきこむし、お金もかかるし、いぞんしょうにもなるのでぜったいに今後タバコを吸わないでいこうと思いました、タバコを吸ったらかかるびょうきといえば、肺がんというイメージがありました。歯が関係しているとは思いませんでした。タバコのおそろしさを伝えた人もいるのになぜタバコを吸っている人はすっているのかぎもんにも思いました。大麻などは薬物というイメージが強いのですがタバコは身近にある薬物なので手を出してしまいがちなこともわかった。今日の防止教室はせつとく力があってとても勉強になりました。

小学校 6年生

3月1日の5時間目の喫煙の話をきいて、タバコは、本当にこわいなと思いました。ぼくは、大人になってからは、絶対に、タバコをすわないと思っています。それは、肺ガンや病気になりたくないからだ。ぼくは、登校や下校をしている時に、みんな、大人の人らは、タバコをすっているから、「あ～タバコっていいな」と思っていたけど、きょうの話をきいて「やっぱりタバコは、すわない」と思いました。先生の話のきいて、けっこう、タバコのことを分かったような気がしました。畑中さんの話も、ぼくは、よく分かりました。

ぼくは、きょう家に帰ったら、お母さん、お父さんがタバコをすっていたら、「やめな一よ、がんになるよ」と言うつもりです。そして、周りの人にも、タバコをすっていたら「やめな一よ」と言うつもりです。ぼくは、タバコ

をすっている人に対して、「かっこ悪いな」「やめな一よ。」と思っています。大人になって、人に、「おい、タバコすおーぜ」と言われても、「やめておくよ。」と言うつもりです。

今日の喫煙防止教室でいろいろなことをわかってよかったと思っています。

小学校 6年生

3月1日(木)にタバコについて学習しました。先生がスライドを使っていろんなことを教えてもらいました。畑中さんは機械を使って自分が経験したことを教えてくれました。私は初めタバコをあまり悪くないものだと思っていました。でも今日の授業でタバコについて思ったことが変わりました。タバコは歯をボロボロにしたり、歯ぐきがふくらんだりいろんなこわいびょうきになることが分かって、タバコって本当にこわいものなんだと思いました。私の家では、お母さんがタバコを吸っています。私は妹とお父さんとみんなでお母さんに「タバコやめてほしい。」と何回もお母さんに言ってるけど、お母さんはなかなかやめられないと言っていました。畑中さんも、タバコをやめられなくてびょう気になったと言っていました。畑中さんは機械を使ってまで私たちに「タバコはぜったいにすわないほうがいい」と教えてくれました。私は大人になったらタバコを吸いたくないし、タバコをすすめられてもぜったい吸いません。今日の授業で私はタバコは本当にこわいものだと思いました。

小学校 6年生

きつえん防止教室でぼくはたばこについてたくさんの事が知れて本当によかったです。たくさんの画像や動画を使って分かりやすく先生が説明してくれました。あと自分が体験した事をもとにたばこの事を教えてくれた畑中さんの話も心にひびきました。たばこを吸うと自分、そして他の人にも害があるということ、そしてたばこは1回でも吸ってしまうと、2回3回と続いたりする。この事が特にぼくの心に残っています。ぼくはこの先たばこは吸わないように、すすめられても断わる、やさしくたばこをやめることをすすめることをしていきたいです。本当に今回のきつえん防止教室で学んだことを忘れないようにしたいです。

小学校 6年生

まず最初に先生が話してくれました。先生の話し方がすごくおもしろくて、外国の動画のタバコは、最初はカッコよく、きめるのかと思ったら、サドルの所にタバコをおとす所が、おもしろかったです。でも先生が分かりやすく、時には、おもしろく伝えてくれたので、よく伝わったと思います。

畑中さんがでてきた時には、びっくりしました。なぜかという、声がでないようで声を伝えるきぐを持っていたので、びっくりしました。めっちゃしんどそうなのに、わざわざ六年生のために来てくれたので、いい人だなって思いました。しゃべっていたら、自然になみだがでてきて、ないてしまいました。だから、今日先生や畑中さんの言ったことをわすれないで、お父さんやお母さんにやさしく言ってみたいと思いました。

小学校 6年生

最初、先生から話を聞きました。たばこの悪いところやいろんなことを教えてくれました。たばこは歯ぐきを黒くさせたり、口の中が、がんになったりするとか、肺が黒くなったりするということを聞きました。前からたばこは、害があるものとふつうに思っていたけれど動画や画像を見たり、話を聞いて絶対に吸ってはいけないものと、再確認できました。畑中さんは、話をするための機械を使って話をしてくれました。実際に病気になられた方なので、真剣に聞いていました。畑中さんの話を聞いて、たばこを吸うと、こうかいするもの、体に害があるものということがしっかり分かりました。この教室で大切な話を聞けて、とても良かったです。

小学校 6年生

最初に、先生が画像を見せながらタバコの説明をしてもらったとき、タバコで命を落とす人が多いと知って、タバコは本当に体に悪いのと本当にこわい物だと分かりました。先生の説明が終わった後に、畑中さんが、機械をのどにもっていった時に、「この人はタバコでしゃべれなくなってしまったんだな」と分かりました。畑中さんが説明してくれたことでタバコは、1本すうと2本、2本すうと3本と増えていってとうとうやめられなくなると分かりました。その説明をする前は大人になったらタバコを1回1本吸ってみようと思っていたのですが、1本すうとやめられなくなると分かってから1本もすわないと体にちかいました。いっぱい話をしてくれて、ありがとうございました。

小学校 6年生

先生が来てくれてたばこを吸って死んだ人は、げんばくの時より死んだ人が多いと言っていました。画像ではいがすってない人はふつうだったけど、すっている人は色が黒くなっていました。どこか体にいへんが起これと言うことも分かりました。次に畑中さんは、前に1日50本も吸っていると言っていて、とてもびっくりしました。1日50本も吸っていると、お金もかかるし体も悪くなっていくので何もいいことがないとおしえてくれました。畑中さんは昔の自分をすごくこわいしていました。畑中さんは「もう、ておくれ」と言っていました。のどのせいたいを取って声がでなくなってとてもつらそうでした。小さい機械をのどに当ててしゃべりとてもしんどそうでした。そしてかえって家族に吸っている人がいるので「やめらたら〜」と言ったら「やめるわ〜」と言ってくれました。たばこのことについて良く知れました。

小学校 6年生

僕もタバコをすおうと思っていたのですが、畑中さんや先生達のお話を聞いてタバコをすってはいけないものだとわかりました。僕のおじいちゃんもすってからやめれないと言っていました。先生達のおかげでタバコをすわないようにいつも心がけしようと思います。子どもづれの男の人や女の人に子どものはたでタバコをすうていると、声をかけたいと思います。僕はおじいさんになると、畑中さんの会に入り、一人一人の命を守ってあげたいと思います。タバコは毒の缶づめいつもみなさんに言いたいと思います。先生、畑中先生本当にありがとうございます。これからも和歌山県の子ども達に教えてあげてください。

小学校 6年生

タバコの話聞いてすごくこわいと思いました。タバコは、吸うても何も良いことがないので大人になってもぜったいに吸わないでおこうと思いました。畑中さんの話を聞いて、友達に「タバコを吸わないか？」と聞かれてもはっきりとことわりたいたいと思いました。タバコで病気になるのがいやなので、ぜったいに吸いたくないです。また、みうちの人とかでタバコを吸っている人がいたらやさしく声をかけてあげたいです。せいたいを取ると声が出なくなるし、歌がうたえなくなるのがこわいです。だからぜったいに吸いません。

小学校 6年生

私はタバコについてまえまでは、すこし授業で勉強してただけだったけど、この授業をうけて、心に残ったことが二つあります。一つめは、タバコは、1はこ440円もしているのにすってもなにも良いことがおこらないとわかりました。二つめは、畑中さんが機械を使ってしゃべってくれていたときです。そのとき私は、タバコをすっていたらこのようになることがあると初めて知りました。それに鼻で呼吸をしていないと聞いてとてもびっくりしました。私はこの授業をうけて、しょうらいぜったいにタバコをすいたくない、すわないと思いました。自分のお父さんがタバコをすっているの、すこしきんえんをおねがいしようと思います。学校にきてくれてありがとうございました。

小学校 6年生

タバコは、どくのかんずめで吸っても一つもいいことがないと思いました。畑中さんの話を聞いて、タバコはやめにくいと言ったとき、タバコをやめてくれたお父さんに感謝しようと思いました。タバコをすすめられても、絶対にことわろうと思います。畑中さんの声を聞いて今しゃべれることは、幸せだなと思いました。これから大人になって吸ってしまったら声を失ったり肺ガンになったり、いろいろなガンになってしまおうし、お金もたくさんかかるのでぜったいやめます。一本吸ったらやめられなくなるので、やめようと思いました。お話をたくさんしていただきありがとうございました。

中学生の皆さんの感想

中学校 1年生

私は、お父さんがアイコスでたばこをすっています。私はたばこのけむりがきらいでお父さんに、くさいし、体にも悪いからやめてよ！って言っても逆ギレされたのを覚えています。でも、今回の授業でどうしてもたばこはやめれない理由が分かって、これからやさしくていねいに、すいたくなる気持ちを少しでもおさえる、禁煙パッチをはるのとかを、教えてあげたいです。そして、もしやめれないとしても、今度自分の立場になって考えた時に、依存しようになったり、周りの人に迷惑かけるのはいやなので、たばこは絶対にすわないでおきたいです。そして、上級生、同級生からさそわれたとしても『勇気』をもって断られる自分と、年をとって老後の人生を楽しく「元気」でいれる自分をつくりたいです。たばこで未来の道を暗く消してしまうことなく周りの人と声をかけ合って未来の道をもっと明るくしたいです。お父さんに言ってみます！

中学校 1年生

たばこのこわさについてあらためて知ることができました。たばこは好き、きらいの理由関係なくすってしまうのでますますこわいと思った。たばこをすうと、寿命が短くなったり、ふけたり、がんになりやすくなったりするので絶対にたばこをしないようにしようと思った。僕の家族は、たばこをすっていませんが、もし兄がすうことになったら、タバコをやめてもらえるように言いたいと思います。体にわるいことを知っていながら、たばこを売る人がいます。それは金がよくもうかるからだと言っていました。外国でもすわないようにするためのCMがよく流されたりしているようでした。日本ではあまり流れていません。たばこをすって肺がんになる人がとてもたくさんいるので少しずつでも、CMなどを使って、禁えんできるようにしてってもらいたいです。僕もできることはして、自分もすわないようにがんばっていくつもりです。これからも教えてもらったことを忘れずにしていきたいです。

中学校 1年生

今回の防止教室では、たばこがどれくらい悪いのかなどしっかり教えていただけてうれしかったです。写真などもすごく見れないくらいで、僕もあんなことになりたくないと思いました。やはりたばこは良くないとは知っていたけど、さらにたばこが怖くなったし、周りではまだ吸っている人はいないけど、これからそんな人がいたらしっかりやめれるように自分達からも協力していけるようにしたいです。たばこは、お金もかかるし、体にも悪いし、ほんとうに何も良くないけど、依存になるということをしっかり理解して、初めの1本目を絶対に吸わないようにしたいです。そして、誰かに誘われても絶対に断られるように、勇気を持って言えるようにしたいです

中学校 2年生

たばこは怖いというのが分かっていたけどこんなに怖いとは思っていなかった。絶対にたばこはいけない

と思った。私のおじいちゃんがずっとたばこをすっていたので私も副りゅうえんをすっていたんだなと思った。でもすこし前にたばこをやめました。「依存」という言葉を聞いておじいちゃんはそのだったのかと思いました。私の家族はおじいちゃんを応えんするというより責めていた感じだったので、もし私の周りにたばこを吸う人がいたらやさしく応えんしてあげたいなと思いました。足がくさったり、双子の女性の顔のちがいがいい(たばこの害により)の写真がすごくいんしょう的でした。特に双子の女性の写真は歯がきいろくなっていたり、しわだらけで実齡よりふけてみえたりするというのがこわいと思いました。好奇心から、先ばいなどにすすめられたからという理由で、たばこに限らず、薬物や、飲酒をぜったいにはいけないと思った。きちんと自分の意志を持ち絶対にしないと心に決める。悪い事にさそわれても(まんびきとかいろいろ)「やめときなよ」と言ってあげた方がいいと思った。いろいろと教えて下さり本当にありがとうございました。

中学校 2年生

私は、これからもタバコを吸うつもりはありません。

タバコは1本吸うとやめられなくなってしまって、それが続いて依存症、中毒になってしまうんだなと思い、これから先、もし1本吸ってしまったら・・・と考えると怖くなりました。改めてタバコというのは薬物でおそろしいものなんだなと感じることができました。薬物が簡単に手に入ってしまう現実もおそろしいものだなと思いました。タバコを吸いすぎると、声帯をとる手術をしなければいけないんだ。タバコによる死亡者は日本では3.3分に1人ということを初めて知りました。それでも死亡者が減っていることに驚きました。友達にすすめられても絶対断る、CMやパッケージにだまされない。ターゲットは私たちなんだ。そういうことは心に刻み、これから先も生きていきたいと思います。

中学校 2年生

喫煙防止教室を受けて、もっとたばこのことについて知りました。私のお父さんは、たばこを吸っていて、煙がうっとうしいなあなどと思ったり、健康のためにもたばこを吸うのをやめてほしいなと思いました。でも、私は、「やめて」と言うことができず、ずっとがまんしていました。でも、今回の喫煙防止教室を受けて、やっぱり、お父さんに言った方がいいと改めて感じました。言うときはきつく言わずに優しく、そして何度も言い続けようと思います。

私は将来たばこを吸うということは、絶対にしないと心に決めていきます。なぜなら、自分の体のためにも、周りの人のためにも両方を思っているからです。

畑中さんの話を聞いて、畑中さんは声帯がないのに、ああやって、元気に明るく過ごしていることがとてもすごいと思いました。私だったら、明るく、元気に過ごせず、暗い人生になっているかもしれません。

今回改めて、たばこの怖さを知りました。もし、友達にさそわれても必ず断わって、その人にもやめてもらえるように言おうと思います。

中学校 2年生

喫煙防止教室の授業を初めてしました。

私の家では今だれもタバコを吸っていません。でも、私のお父さんは昔吸っていたそうです。お父さんは、私が生まれるときにタバコをやめたそうです。なので私は今とっても健康です。お父さんは簡単にやめれたそうなんですけど、昨日の授業を聞いたならそう簡単にやめれるものではないんだなと思いましたタバコはたくさんの方の病気の原因です。タバコを吸いすぎて声帯をとったという話は、とても心に残りました。機械のおかげで話せていましたが、もう自分の声が出せなくなると考えただけで私はつらかったです。なので私は、大人になっても一本もタバコを口にしないようにします。いい経験ができました。

中学校 2年生

昨日の喫煙防止教室をうけて、「たばこはめっちゃ危ない物だなあ」とよくわかりました。たばこはすっている人の体が病気にかかりやすいし、すってない人も煙をすえば体が病気になりやすいとよくわかりました。私の家族はほとんどがたばこをすっています。お母さん、お父さん、おじいちゃん、おばあちゃんなどがたばこをすっています。私は今までずっとたばこをやめると言っていたけど、全然やめませんでした。でも喫煙防止教室をうけてたばこは自分の命にかかわることだとよく分かったので、お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんにきちんとたばこのことをくわしく教えてやめてもらえるようにがんばって教えたいと思います。たばこは肺がんや歯にえいきょうがあることや、たばこをすうと病気になりやすいことを丁寧につたえて、やめてもらえるようにがんばります。たばこについて昨日でよくわかったのでさそわれてもすわないようにします。じっさいに病気にかかった人に言われたら「すったらダメなんだなあ」と思いました。

中学校 2年生

今回、喫煙防止教室でいろんな事を教えてくださったおかげで、いろんな事を学べて、あらためて「たばこ」の怖さを実感しました。私の父はたばこを吸っています。多分どれくらい害のあるものか分かっていると思います。でも私がなぜたばこを吸うのかと一度きいてみたとき、父は「やめられやんから」「吸わなかったら、ストレスたまるから」と言っていました。たばこに入っている成分の一つ『ニコチン』のせいだと思います。私はこれまでも、たばこの害の話を書いたたびに父にやめてほしいと言ってきましたが、「まだやめることはできていません。でも今回話して下さった話はとても詳しくて畑中さんの話もきいていると涙がでそうになりました。声たいを切るのはとても勇気がいったと思います。でも切るしか生きる方法はなかったなんて、とてもつらかったと思います。そんなつらかったことを話して下さってありがとうございました。帰ったらこの話を父にして優しくやめてもらえるようにたのみたいと思います。

中学校 2年生

たばこは本当に怖いなど改めて思いました。一本吸うだけで2本、3本…になっていったり、ひどくなると、1日1箱が普通になっていくと考えると怖くなりました。吸うと病気になり死に至る事だってあるのでそんな1本で私は自分の人生を汚したくないです。そんな中、畑中さんの話を聞きあのすごい器具で長い間しんどいと思うのに、最後まで話して下さってたばこの怖さを知る事ができました。昨日勉強して私は、ぜったいにたばこは何があっても吸わない！！と強く思いました。私の父も今禁煙していますが、しんどい…といつも言っています。長い間20本は1日に吸っていたのですが、今は吸っていません。すると、息切れがしなくなった、などとたばこをやめてからそんな風に言うようになり、私はとてもうれしかったです。たばこは吸わないという未来を作ればいいなと思いました。本当にありがとうございました！！

中学校 2年生

喫煙防止教室を開いていただきありがとうございました。印象に残ったことがいくつかあって、まず一つは、日本はたばこの禁煙に対してほかの国に比べて厳しくないということです。あともう一つは国会の議員の中にもたばこを吸う人がたくさんいるということです。このような人がいる限り、禁煙を全国にすすめるのは難しいと思いました。先生の話の中にあつた、「もし親に禁煙をすすめるならきつく言わずに、やさしく言ってあげてください。」ということがすごく心に響きました。吸っている大人の人もたばこが危険ということを知っているということを知っておくのは大切だと思いました。今日の喫煙防止教室に参加したことによって、自分の中でたばこに対する印象がすごく変わりました。

中学校 2年生

私の両親はタバコをしていないけど、親せきはしています。おじいちゃんは昔たばこをしていたけど、私がタバコのカードを捨てるフリをしたり、心配していたら、いつの間にかやめてくれていました。その時はとても嬉しかったので、今日の話を書いて、もしかしたら依存していたかもしれないのに…そう思うと、少しやり方が荒かったかもしれないけど良かったなと思います。他にも親せきの人がしていると思うので優しくやめられるように助けたいです。子供のころからずっと吸っていると20~30年たつて肺ガンになった人が多いのには驚きました。親が吸っていると子供も安全に生まれなかつたりしてしまうのには罪のない子供がかわいそうです。そうなる前にたくさんの人に今日のことを知ってもらいたいです。覚せいざい・大麻より身近にあるタバコはニコチンなどたくさんの有害物質が含まれているのに禁止にしないのが謎です。ブータンみたいな禁止の国が増え、日本もしてほしいです。最後に畑中さんが使っている機械を体験し、タバコを吸うと大変で、とりかえしのつかないことになると、改めて分かった日になりました。

中学校 2年生

改めてタバコは怖いものだと分かりました。世界ではタバコをやめるように協力している国もあるのに、比べると日本は危険だと感じました。家族に吸う人はいないけど、おじいちゃんが吸うからおじいちゃんの家に行ったとき、と何か考えてしまいました。まだ1才や5才の妹弟がいるので、みんなで話し合うべきなのかなとか。今日来て下さったお2人の先生も言っていました、「はじめの1本を吸わなかつたらいい」というのに共感しました。もともと吸わなかつたらいい。わざわざ高いお金を出して買わなかつたらいい。そう思いました。これから先何があるか分からないけれど、今、思ったことを忘れず、身近に吸っている人がいたら優しく協力して、大人になっていきたいです。

中学校 2年生

がんのこととか、たばこの宣伝のこととかも心に響いたけれど、畑中さんの体験談がものすごく心に残った。「なってからじゃおせい」とか本当に心に残った。畑中さんは、1日に50本もすっていたので、あんな声になってしまったけど、3,4本でも充分になってしまう可能性があるというのが、ものすごく怖い。父が、たばこを吸っているので何度も注意したことがあったが、アイコスにしてくれたものの、ふつうのたばこも吸っていて、全然意味がなかった。家に帰って、父に「なってからじゃおせい。お父さんの声のままでいて。」と言ってみたいと思う。本当になくなってからじゃおせいし、なってからもおせい。今、がんになっていなくても、今からなる可能性なんて、0%じゃない。害が一つもないなんて言えない。それをちゃんと父に伝えたい。

中学校 2年生

今日この『喫煙防止教室』でタバコはとても悪い物だというのは、少し分かっていたけど、「どのような事どころが悪くなるのか。」は、詳しく知らなかったので勉強になりました。父は子供を生む前までは一年弱くらい喫煙していたのですが、母が妊娠する前に前もってやめていたそうです。もし父が、母が妊娠している時や、生まれてからもタバコをしていたら、もしかしたら、家族の私達や周囲の人達にも嫌な思いをさせていたかもしれません。今と将来の事を考えても、タバコは麻薬と同じような物で、悪い物ということのを忘れずに、生きていきたいです。今は、独りの女性が多いですから、タバコをする人も増えてきていると思いました。先生の詳しいタバコへの害と、畑中さんの実談を頭に置き、これからも進んでいきたいと思いました。本当にありがとうございました。

中学校 2年生

今日は、先生に来ていただいて、タバコの防止教室をしてもらいました。私の家も母がアイコスを吸って

いて少くさいときもあります。前はタバコを吸っていて今はアイコスになっているので少しずつやめていってくれたらなと思います。タバコを吸っていると命がけずれていくという話を聞いて、将来は「絶対に吸いたくない」と思いました。もし、「吸わないか」と言われてもことわる自信ができました。

中学校 2年生

今日の授業で、たばこのこわさを再確認できました。血液の通りが悪くなって、指から切断しなくてはならないのは、とても怖いと思いました。そんな風にならないためにも、絶対にたばこを吸いたくないとあらためて感じました。お父さんは、電子たばこを使っていて、まわりにはひがいが無いと言っていたけど、お父さんの体には良くないので、できればやめてほしいなと思いました。

中学校 2年生

喫煙防止教室の授業を受けて、改めてタバコを吸うことの怖さを知りました。タバコを吸うことで、肺が真っ暗になったり、ひどければ「がん」「心筋梗塞」「COPD」などの病気にかかったり、ときには死んでしまうことが分かりました。タバコを吸っているいろんな症状がでている人たちの写真を見て恐怖を覚えてしまいました。私のお父さんはタバコを吸っています。今日みた写真の人たちのようになってほしくないので、がんばって、タバコをやめてもらえるように説得します！貴重な教室を開いてくださってありがとうございました！

中学校 3年生

一番こわいなと思ったのは、子どもである自分達がたばこ会社からねらわれてるってこと。自分はお父さんがたばこを吸っているから「やめて」と言っていたけどなかなかやめられなくて言うのをあきらめてしまったりしたけど、やっぱりがんとか病気がこわいからやめてほしいなと思った。そのためには家族である自分がやめるようにしなきゃなと思った。たばこのけむりがきらいだから自分はたとえ大人になっても吸わないだろうと思うけど、周りが吸っていたら意味がないから、周りの人が吸ってたらその人達にも吸わないように言おうと思った。病気になってしまったら治るかもしれないけれど、一つの病気が治ってもまた違う病気になって…って、くり返してしまうかもしれないから長生きするためにも絶対吸わないっていうのが大事だと思う。これからの社会で禁煙のところを増やして自然に吸わないようにできたらいいのになと思う。それか、たばこを売る会社がなくなったらいいのになと思った。そしたら買う人もいなくなるんじゃないのかな。色々なことをしてでも吸いたいと思ってしまう人はお医者さんに行って相談するのが大事だと思った。

高校生の皆さんの感想

高校 1年生

私の家族はタバコを吸いません。お父さんは私が生まれてしばらくすると辞めてくれました。おじいちゃんも、私が小学生の時まで吸っていたけど、皆でお願いして辞めてくれました。今日の話聞いて改めてお父さんやおじいちゃんに感謝しないとイケないなと思いました。今日のストローで息を吸うのはとてもくるしかったし、とても難しかったです。体もだいぶ悪くなるし、私は絶対タバコは吸わないなと思いました。

高校 1年生

今までにも何度か喫煙防止教室を受けたことはありましたが、今回も、とても勉強になった上、タバコを絶対に吸わないと改めて感じました。私の父も、タバコを吸っています。もう何度も何度もやめてくれるようお願いしましたが、どれだけ頼んでも、聞く耳を全く持ってくれませんでした。タバコをやめられる薬やガム

などをすすめてみても、高いから嫌とか、面倒くさいとって、相手にしてくれませんでした。今はもうあきらめてタバコを吸いだしたら違う部屋へ移動するようになりました。私は、タバコの煙が本当に大嫌いなので、もし、誰かにすすめられても、断る自信が 100%あります。大人になっても絶対に吸いたくないです。今日の喫煙防止教室を受けて、タバコの危険さを改めて知ることができました。

高校 1 年生

今回の喫煙防止教室の話をきいて、改めてタバコは良くないなと思いました。今、私の家族でタバコを吸っている人はいませんが、元はおじいちゃんが吸っていました。おじいちゃんは、脳梗塞になってタバコをやめましたが、今も普通の人に比べると体が老化しています。歩くのもゆっくりとしか歩けないし、トイレに行くだけでとても苦勞しています。この間、学校に来て下さった声を失った人や私のおじいちゃんのように病気になるってしまった人など私のまわりにはタバコで幸せをうばわれた人がたくさんいます。私は絶対タバコを吸いません。何も良いことがないから。タバコの悪さを再認識させてくれた喫煙防止教室に感謝します。ありがとうございました！！

高校 1 年生

タバコの喫煙防止授業は何回も受けているけど、毎回タバコによる害の怖さに驚きます。以前は両親が吸っていたけど、小学校の時のこの学習で、両親に何度も説得して、今ではやめられています。この学習はタバコを吸っている人がいる以上、続けていくべきだと思いました。いつか、タバコによって死ぬ人の数が 0 になれば良いと思いました。

高校 1 年生

すかすかになったタワシのような肺、細いストローで吸うようなか細い呼吸、その他にも、様々な病気が、がんなど。「百害あって一利なし。」という言葉がタバコにはぴったりだと思い、自分は吸いたくないなと思いました。また、機械をつかって声を出すことを経験させていただきましたが、とても貴重な体験で、また、自分への負担も大きいのだと感じました。今日の体験を生かして今後、生活していきたいと思います。ありがとうございました。

高校 1 年生

タバコは体に悪影響があるというのは今まで何度も教えてもらう機会があったけれど、何度聞いても怖いなと思います。ストローで実際に呼吸してみたけど、普段よりも息をするのが大変で驚きました。タバコの煙のにおいとかも苦手だし、吸っている人の周りの人への影響が大きいというのが本当に恐いです。「一本だけ」という気持ちがタバコをやめられない依存症になってしまうので、自分は絶対に吸いたくないです。友達や先輩に誘われても断るし、友達がやっていたら止められるような人になりたいと思います。タバコは体に悪い、一本すうと止められなくなるというのを常に覚えておきたいです。

高校 1 年生

父も母もたばこを吸っているの、他人事ではないと思います、真剣にきいていましたが、本当に今すぐやめてほしいと思いました。私の母は、中学校の時から吸っているの、今の私より若いときから吸っていたことになります。そう思うと、もう 20 年以上吸いつづけています。禁煙外来に通っていた時期もありましたが、結局上手くはいきませんでした。今ではもう通っていません。私的には、8カ月の幼い弟がいるので、そのことも考えて今すぐにやめてほしいです。やめられないとあきらめるのではなく、あきらめずに吸うことをやめてほしいです。すでに母は肺きしゅなので、これ以上肺を悪化させてほしくないと思います。家に帰ったらもう

一度母に話してみようと思います。

編集後記

平素是那賀医師会活動、学校医部会活動にご理解いただき誠に有難うございます。平成29年度も喫煙防止教室授業后感想文集を作成することができました。感想文集作成にあたり、生徒・児童の皆様・学校関係者の皆様にはご協力を賜り誠にありがとうございました。感想文集は各学校にお配りするとともに那賀医師会喫煙防止教育班ホームページ(<http://www.naxnet.or.jp/~happydream/>)に掲載させていただいています。児童・生徒の皆様、保護者の方々、学校関係者の方々、喫煙防止に関心のあるすべての皆様にご覧いただけるようお声をおかけくだされば幸いです。

喫煙防止授業の後、児童・生徒の皆様には感想文を書いていたのですが、読ませていただく度に子どもたちが懸命にタバコについて考え、周囲の方の禁煙を支援している様子が伝わってきます。今回は感想文集掲載にご了解をいただいた方々の感想文をほんの一部ですがご紹介させていただきました。お読みいただきありがとうございました。

那賀医師会学校医部会では平成17年度から学校医、医療者としての立場から、子どもたちに喫煙防止のための出前講座を実施しています。子どもたちがタバコに興味を持つ前に、正しい知識を伝えることで、喫煙を防ぐことができると考えていますが、平成29年度は23校(小学校16校、中学校6校、高等学校1校)で喫煙防止教室を実施させていただきました。子どもたちが強力な禁煙サポーターとなって禁煙支援の輪が広がることを願っております。昨年より喫煙防止授業前だけでなく授業後にも児童・生徒の皆さんにアンケートを実施させていただき、教室の効果についても検討し、より良い授業を目指しております。紀の川市・岩出市の小学校では授業後に「将来絶対吸わない」と回答した者72.8%から82.4%に増え、「これからはすうかもしれない・わからない」と回答した者が15.5%から7.6%に減少していました。「将来絶対吸わない」との回答が今後さらに増えるよう努力して参りたいと思います。

最近では電子タバコやアイコスなどの加熱式タバコを吸う人が増え、電子タバコは未成年者でも購入することができますので薬物の入り口になると心配されています。喫煙者は減ってはいますが、新型タバコの防止も含めて喫煙防止教育は薬物予防とともに必要であると思います。ご承知のように喫煙はニコチン依存症という病気であると考えられており、アイコス等の加熱式タバコもニコチンを吸うことには変わりはありません。がんのリスクも少なからずあると考えられています。ニコチン依存からの脱却、意志だけの禁煙は非常に難しく、多くの方が簡単にはニコチン切れのヤマを乗り越えることができません。でもそのヤマは禁煙補助薬を正しく使うことで、乗り越えやすくなります。薬局で市販されているニコチンパッチやガムを使って自力で禁煙することも可能ですし、医療機関の禁煙外来で処方されるバレニクリン(商品名チャンピックス)による治療と専門家のサポートを受ければさらに成功率はあがり短期的には8割以上の方が禁煙に成功されます。一度や二度失敗したことがある方も、あきらめず、何度でもトライすればどなたでも禁煙は可能です。禁煙外来の門を叩いてくださるだけで禁煙は半分以上成功したようなものです。しかしながら、禁煙を開始してみようと思うまでの道のりが喫煙者にとっては何年も、何十年もかかるくらい大変なことなのです。そこで「お父さん、お母さんに、タバコをやめてほしい！」という子どもたちの声が大きなパワーになっていることをありがたく思っています。実際に禁煙成功の要因に関する研究では身近に禁煙支援者がいるということが重要であると言われています。

2015年夏休み前に岩出市・紀の川市の公立高校3校で高校3年生を対象にアンケート調査を実施させていただきました。ご家庭で喫煙者のいる子どもたちについて、家族に対する禁煙支援の有無と家族がこの10年以内に禁煙したかどうかの関連を検討したところ、熱心に禁煙の応援をした子どもの親は禁煙に成功している確率が高いという結果でした。このことから、身近な方の禁煙を熱心に応援している子どもたちの姿が見えてきます。ただ応援してもなかなか禁煙がうまくいかない場合はぜひかかりつけ医にうまくすすめてもらう、お友達に言ってもらするなど、家族以外の第三者の一言というのも禁煙のよいきっかけになることと思います。皆様の周囲に、もしタバコを吸う方がおられましたら何回でも、何十回でも、何百回でも、根気よく、「禁煙して健康でいてほしい。」、「禁煙しやすくなるお薬がありますよ。」と応援していただければと思います。

禁煙治療の詳細については、まずはかかりつけの医師にご相談ください。和歌山県内の禁煙外来や禁煙方法、禁煙支援の方法については那賀医師会喫煙防止教育班のホームページに紹介しております。ぜひご覧ください。

和歌山県の禁煙外来実施医療機関一覧

http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/041200/h_kenkou/tobacco/iryo/kineniryo.html

那賀医師会喫煙防止教育班 ホームページ <http://www.naxnet.or.jp/~happydream/>

禁煙の方法、禁煙支援の方法などについても掲載していますのでぜひ訪れてみてください。

今後も喫煙防止教室を通して子どもたちに健康の大切さ、家族の大切さ、友達への思いやりなどについて知っていただければと思います。これからも地域の皆様と共に地域の皆様の健康増進について考えて参りたいと思います。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

最後に那賀地域の学校関係者の皆様には喫煙防止教室の実施および授業后感想文集発行にあたりご協力を賜り誠にありがとうございました。ご指導・ご協力いただきました岩出保健所、和歌山禁煙教育ボランティアの会、禁煙推進医師歯科医師連盟和歌山県支部の先生方、主に中学生、高校生を対象とする教室で体験に基づく講話をお話していただきありがとうございます。和歌山の畑中孝之先生に深謝いたします。

平成29年度教室実施校と感想文をお送りくださった学校

()内は学校医または講師

岩出小学校(山入高志)山崎小学校(木下智弘)山崎北小学校(根来博之)根来小学校(奥雅哉)

上岩出小学校(奥村明春)中央小学校(塚本和也)

粉河小学校(稲田吉昭)田中小学校(柏井健作)池田小学校(梅田欣嗣)竜門小学校(林恒司)

中貴志小学校(玉置敬一)安楽川小学校(前尾吉信)調月小学校(西岡正好)丸栖小学校(高尾敏彦)

西貴志小学校(峰暉夫)東貴志小学校(上田晃子)名手小学校(上田晃子)

鞆渕中学校(中井一彦)粉河中学校(中田秀則)那賀中学校(佐藤裕美子)貴志川中学校(坂口雅宏)

荒川中学校(津田政直)打田中学校(山口敏朗・西浦正芳)

那賀高校(上田晃子)